

株式会社エコグリーン

2022 年度 環境経営レポート

(対象期間： 2022 年12月1日～ 2023 年11月30日)



作成日： 2024年4月20日

目 次

項 目	ページ
環境経営方針	3
組織の概要	4
環境経営組織図及び役割・責任・権限表	5
主な環境負荷の実績	6
環境経営目標及びその実績	6
環境経営計画の取組結果とその評価	7-10
環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果, 並びに違反, 訴訟等の有無	11
緊急事態対応訓練	11
代表者による全体の評価と見直し・指示	12



環境経営方針

＜環境経営理念＞

”豊かな自然環境を次世代に”を人類共通の認識に立ち、建設会社として環境に配慮した企業活動の展開を図るために、従業員一人ひとりが建設工事に伴う環境影響を意識して自主的かつ積極的に環境負荷低減を行い継続的な改善による環境経営を推進します。

＜環境保全への行動指針＞

- 1．建設工事において、環境負荷の少ない工事（設計・施工）を行います。
- 2．トラック・重機・車両の燃料使用量削減により、二酸化炭素排出量を削減します。
- 3．事務所・現場における電力使用量の削減により、二酸化炭素排出量を削減します。
- 4．建設工事及び事務所における廃棄物発生量の削減、再利用及びリサイクルを行います。
- 5．節水活動による水使用量を削減します。
- 6．建設現場における化学物質排出について配慮します。
- 7．事務用品及び調達資材のグリーン購入を推進します。
- 8．環境関連法規及び条例等を遵守します。
- 9．環境経営方針は広く従業員に周知徹底します。
- 10．環境経営レポート等環境情報について広く外部公表いたします。

改定日：2021年11月30日

株式会社エコグリーン
代表取締役社長 西岡昭憲

□組織の概要

更新日：2022年11月30日

- (1) 名称及び代表者名
株式会社エコグリーン
代表取締役社長 西岡 昭憲
- (2) 所在地
本 社 高知県南国市東崎791-1
倉庫 高知県南国市東崎791-1
- (3) 環境管理責任者氏名及び担当者連絡先
責任者 工事部 山本 和典 TEL：088-880-6770
担当者 総務部 高橋 理恵 TEL：088-880-6770
Email: ecogreen2@carol.ocn.ne.jp
- (4) 事業内容
建設業(主要工事：法面工事等)
許可業種 土木工事業、とび・土工工事業、石工事業、鋼構造物工事業
ほ装工事業、しゅんせつ工事業、水道施設工事業
許可番号 高知県知事 許可(般-23) 第9050号
有効期間 令和4年2月1日から令和9年1月31日
- (5) 事業の規模
売上高 7,969万円 2022年度(2022年12月～2023年11月)

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度
売上高 (万円)	17,500	12,500	8,500	7,967
工事件数	33	29	25	20
従業員数 (名)	14	14	14	13
事務所延べ床面積 (㎡)	59.4	59.4	59.4	59.4
倉庫 (㎡)	152	152	152	152
敷地面積 (㎡)	511.4	511.4	511.4	511.4

- (6) 事業年度 12月 1日～11月 30日

□認証・登録の対象組織・活動

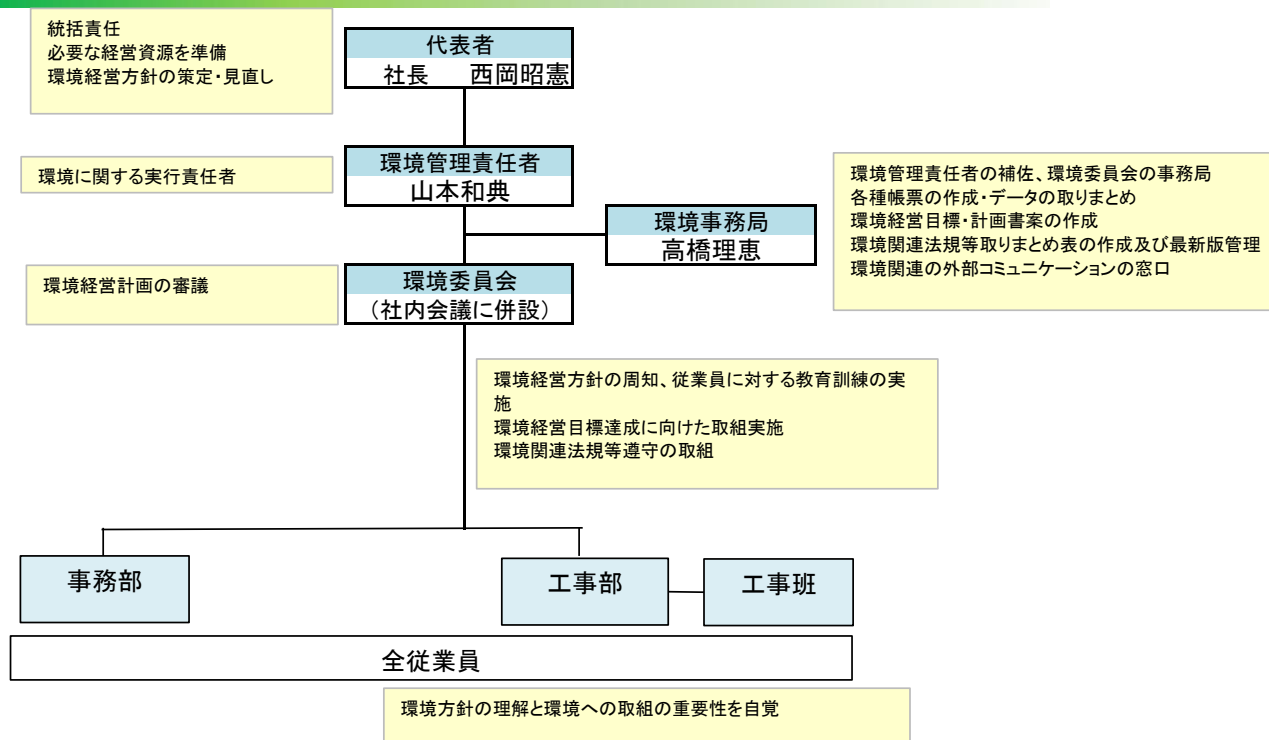
登録組織名：株式会社エコグリーン
対象事業所：本 社
倉庫

対象外：なし
活動：建設業(主要工事：法面工事等)



□環境経営組織図及び役割・責任・権限表

更新日：2022年11月30日



□主な環境負荷の実績

項 目	単位	2020年	2021年	2022年
二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	47,374	46,606	30,550
廃棄物排出量				
一般廃棄物排出量	kg	186	156	154
産業廃棄物排出量	kg	2,214	1,787	2,300
総排水量	m ³		0	0

※二酸化炭素排出係数 0.574 kg-CO₂/kWh 電力会社の調整後の係数

※負荷の実績は工事現場を含む

※水道水の削減：水道の所有者が家主のため把握できない。

□環境経営目標及びその実績

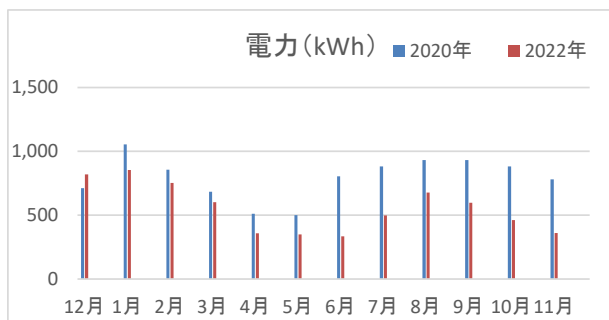
項 目 / 年 度		2020年	2022年		評 価	2023年	2024年
		(基準値)	(目標)	(実績)		(目標)	(目標)
電力による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	5,414	5,251	3,826		5,170	5,089
	基準年度比		97.0%	72.9%		95.5%	94.0%
L P ガスによる二酸化炭素削減	kg-CO ₂	25	24	27	×	24	24
	基準年度比		97%	108%		95.5%	94.0%
自動車燃料による二酸化炭素削減	kg-CO ₂	42,935	41,647	26,697	○	41,003	40,359
	基準年度比	2020年	97.0%	62.2%		95.5%	94.0%
上記二酸化炭素排出量合計	kg-CO ₂	48,374	46,923	30,550		46,197	45,471
一般廃棄物の削減	kg	186	178	154	○	178	175
	基準年度比		95.5%	82.8%		95.5%	94.0%
産業廃棄物の削減	kg	2,214	2,148	1,780	○	2,114	2,081
	基準年度比		97.0%	80.4%		95.5%	94.0%
建設副産物の再資源化率の向上	%	86%	100%	100%	×	100%	100%
水道水の削減(家主所有のため把握できない)	m ³	0	0	0	×	0	0
	基準年度比					95.5%	94.0%
グリーン購入	kg	870	827	571	○	800	783
	基準年度比		95%	66%		92%	90%
環境に配慮した工事の推進	行動目標(次項による)						

□環境経営計画の取組結果とその評価

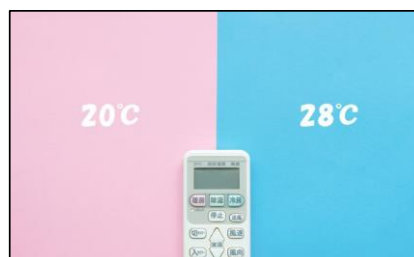
数値目標: ○達成 ×未達成

活動: ◎よくできた ○まあまあできた △あまりできなかった ×全くできなかった

取り組み計画	達成状況	取組結果とその評価
電力による二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	○	年間通じて27%削減、目標達成した。工事が減少したことが大きい。取組みは進んでいる。
原単位目標	○	
・OA機器等不使用時は電源を切る。	○	
・空調の適温化(冷房28℃、暖房20℃)	○	
・クールビズの実施	○	
・不要な照明の消灯	△	

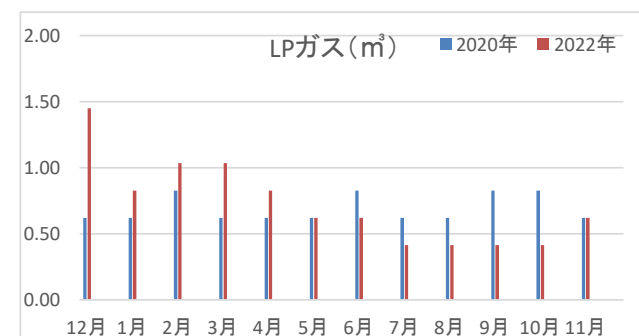


取組紹介欄



	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	711	1,054	856	683	512	501	804	882	931	931	881	781
2022年	820	855	752	602	358	350	334	498	677	597	462	361

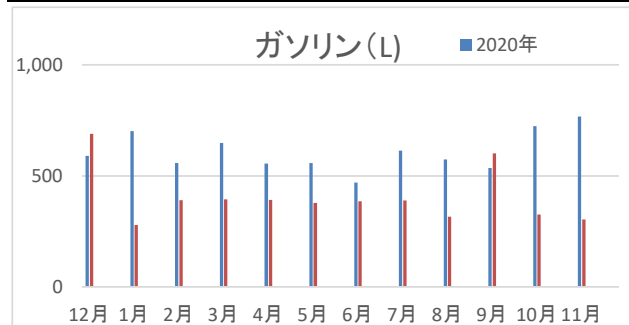
LPガスによる二酸化炭素削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	用途が湯沸かしだけで、最小限の使用を心がけている。11%増加した。
・お湯を出しっ放しにするなどガスを無駄に使	○	
0		
0		



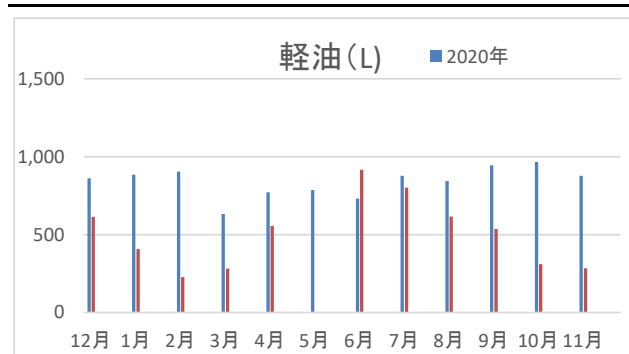
取組紹介欄

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	0.62	0.62	0.83	0.62	0.62	0.62	0.83	0.62	0.62	0.83	0.83	0.62
2022年	1.45	0.83	1.04	1.04	0.83	0.62	0.62	0.41	0.41	0.41	0.41	0.62

数値目標	×	年間通じて達成、36%減少した。工事量が少なかったため特に軽油使用量が減少した。取組みは進んでいる。
・アイドリングストップ等省エネ運転実施	○	
・過積載をしない	○	
・タイヤ空気圧等機械の点検整備を行う	○	



	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	591	702	558	648	555	558	470	613	574	536	723	767
2022年	689	278	390	394	392	379	385	389	316	601	326	303

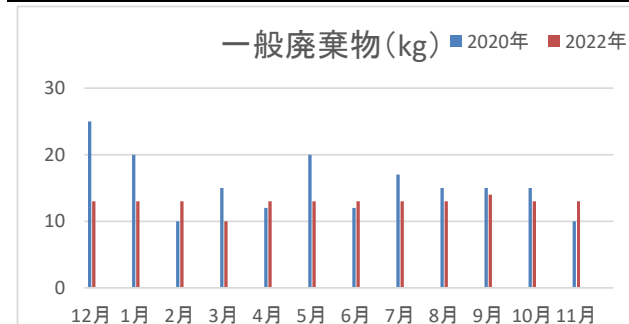


取組紹介欄

低燃費型建設機械の使用により
CO2排出量を低減します

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	862	884	905	633	772	786	730	877	845	945	966	878
2022年	614	407	227	281	556	0	917	802	616	537	311	284

一般廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	年間通じて14%減少した。全て再資源化した。
・ごみの分別を徹底し、リサイクルに努める	○	
・両面印刷・両面コピーを心がける・裏紙再利用	○	
・文書の電子化を推進し紙を削減する	△	
・印刷前チェックを行いミスコピーを削減	○	



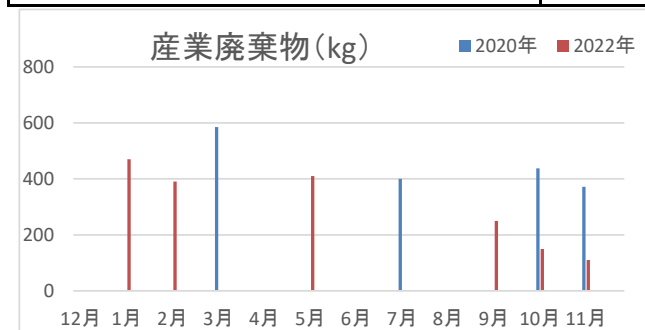
取組紹介欄



	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	25	20	10	15	12	20	12	17	15	15	15	10
2022年	13	13	13	10	13	13	13	13	13	14	13	13



産業廃棄物の削減	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	年間通じて17%減少した。再資源化率は100%だった。
・分別を徹底し、再資源化に努める	○	
・マニフェストにより適正管理する	○	
・産業廃棄物はできるだけ再資源化処理業者に	○	



取組紹介欄

産業廃棄物保管場所	
廃棄物の種類	金属くず、廃プラスチック類 (石給有産業廃棄物会社)
数 量	1 個
管理者 (氏名)	氏 名 佐 藤 好 男
連絡先	TEL.088-880-6770
保管の高さ (壁外で目録を用いずに保管の場合は)	1.8m

	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
2020年	0	0	0	585	0	0	0	400	0	0	438	372
2022年	0	470	390	0	0	410	0	0	0	250	150	110

建設副産物の再資源化率の向上	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	建設発生木材は100%再資源化している。
・分別の徹底	○	
・再資源化先の開拓	○	

建設発生木材は100%再資源化を図る



グリーン購入の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
数値目標	×	0
・省エネ性能の高い電気製品の購入	○	
・燃費のよい自動車の採用	△	
・事務用品グリーン購入	△	
・在庫管理による不良在庫の削減	○	

取組紹介欄



環境に配慮した工事の推進	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組内容
・環境負荷の少ないリサイクル材、県産品等の	○	0
・低騒音、排出ガス対策型重機の使用	○	
・型枠、工事看板への間伐材の使用	○	
・法面緑化工事の実施	○	

取組紹介欄



課題を解決しチャンスを活かす取組	達成状況	取組結果とその評価、次年度の取組計画
・技術の継承	○	0
・企業PRによる顧客獲得	○	
・事業拡大のための資金調達、人材確保	△	
・新製品・商品開発	△	
・働き方改革	○	

取組紹介欄



□環境関連法規等の遵守状況の確認及び評価の結果、並びに違反、訴訟の有無

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りです。

適用される法規制	適用される事項（施設・物質・事業活動等）
廃棄物処理法	一般廃棄物及び産業廃棄物の保管・排出
	マニフェストの交付
	保管場所の表示
	マニフェスト交付状況報告書作成・知事への提出
建設リサイクル法	再資源化の実施業務
	分別解体などの実施
	対象建設工事は7日前までに市町村に届出
騒音規制法	特定建設作業の実施の提出
振動規制法	特定建設作業の実施の提出
グリーン購入法	できる限り環境物品などの購入に努める
高知県環境基本条例	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理
南国市環境基本条例	事業者の責務 公害防止、自然環境保全、廃棄物の適正処理
	事業者の地球環境保全への取組

環境関連法規制等の遵守状況の評価の結果、環境関連法規制等は遵守されていました。

なお、違反、訴訟等も過去3年間ありませんでした。

□緊急事態対応訓練

緊急事態の想定： 火災の発生	
■実施日： 2023年9月30日	■実施場所 本社
■参加者： 山本和典、松浦宏規、チントックアイ、リークアンソ	■実施内容： ・通報訓練、消火訓練、避難訓練
■評価： 火災発生を想定し消防連絡・消火活動など有効に行えた。	手順書の変更の必要 ☐ あり ☒ なし
■実施状況の様子	
	

□代表者による全体の評価と見直し・指示

実施日：2024年4月20日

全体的に大体良くなっているが作業打合せの徹底が足らず相変わらず道具の忘れ物がある。出発前の確認を再度行うように指示。自社の機械使用（SD削孔機）時のオイル注入の頻度を下げないように特に指示した。オイルが切れると機械の焼き付けが起こり、多額の修理が発生する為。

環境経営方針

環境経営目標・計画

実施体制

☒ 変更なし

☒ 変更なし

☒ 変更なし

☐ 変更あり ○○

☐ 変更あり 実績を踏まえて見直すこと

☐ 変更あり